

▽安全保障関連法施行

(平成28年 2016年)

集团的自衛権の行使を解禁する安全保障関連法が施行された。自衛隊法など10の法改正を一括した平和安全法制整備法と国際平和支援法で構成。他国軍への後方支援など自衛隊の海外活動は地球規模に広がり、戦後の大きな転換点となった。

歴史ごよみ

3月29日

▽アイルランドが禁煙法施行

(2004年)

アイルランドが空港や駅、飲食店などが集まる公共の場所での喫煙を禁止し、違反者には最高3000ユーロの罰金を科す禁煙法を施行した。パブを含む全国一律の禁煙法は欧州では初めてとされ、同様の法律を導入する国や自治体が相次いだ。



「SDGs Quest 未来甲子園」で受賞した生徒ら

持続可能な未来へ

Teen's Action

高校生らがSDGs(持続可能な開発目標)の実現に向けた社会への行動案を発表する「SDGs Quest 未来甲子園」(同実行委員会主催、静岡新聞社・静岡放送共催)の授賞式が28日、オンラインで開催され

富士宮高校会議所最高賞

「SDGs Quest 未来甲子園」

高校生らがSDGs(持続可能な開発目標)の実現に向けた社会への行動案を発表する「SDGs Quest 未来甲子園」(同実行委員会主催、静岡新聞社・静岡放送共催)の授賞式が28日、オンラインで開催され

富士山1周 自転車ぐるり

スルガ銀行と富士宮市、東京電力パワーグリッドは5月から、同市役所を発着地とする自転車による富士山1周イベントを開く。参加者はサイクリングアプリ「ライドフィールド」を使い、設定時間内に各自のタイムでスタートする。コース上の8カ所のポイントで走行の様子をSNSに投稿し、現場から生の声を発信する。完走者にはサイクルキャップが贈られる。コースは117キロ。計4回(5月22日、7月23日、8月11日、9月3日)開く。1日に上り坂を登った高さの合計値「獲得標高」を2034メートルと設定した。同行は市と2016年に地方創生連携協定を、東電とは21年に自転車振興に関するパートナーシップ協定をそれぞれ締結している。本県の代表的なサイクリングコース「富士山1周」のPRなどを目的に3者が初めて共催する。5月22日のイベントは3月28日から受け付けを開始した。参加費無料。各回定員30人(18歳以上、先着順)。同行サイトのサイクリングプロジェクトnoteから申し込む。

遠州新

浜松の職人 淡い色表現

浜松市東区の草木染職人・鈴木忠和さん(80)が、遠州織物の生地をアロエで染めた新商品を開発した。アロエの染料は色素が薄いため、綿に固着させる複数の媒染液を使って重ね染めし、「柔らかな色合いに仕上げた」という。コロナ禍が長期化する中、消費者を癒やす肌優しい染め物を作ろうと、全国的にも珍しいというアロエの染料に着目した。単色染めに加え、クッション、帽子、ハンカチ、赤ちゃんの手ぬぐい、タオルの4種類。価格は税込み千円から。鈴木さんの工房「フアブリック鈴木」(同区大島町)で販売している。(浜松総局・杉山諭)

身延山山梨しだれ桜満開

中部横断道効果で人気

山梨県身延町の身延山でしだれ桜が満開を迎えている。日本有数のしだれ桜の名所で、静岡県からを含む多くの見物客を楽しませている。山梨県身延町の身延山でしだれ桜が満開を迎えている。日本有数のしだれ桜の名所で、静岡県からを含む多くの見物客を楽しませている。山梨県身延町の身延山でしだれ桜が満開を迎えている。日本有数のしだれ桜の名所で、静岡県からを含む多くの見物客を楽しませている。



満開を迎えたしだれ桜。山梨県身延町の身延山

車が多い。アクセスがとて悪くなったので気軽に足を運んでもらいたい」と話した。読者コンシェル 動画があります

ノジマ紺綬褒章 コロナ寄付県が伝達 県は28日、家電量販店大手のノジマに紺綬褒章を手渡した。写真



ノジマ紺綬褒章 コロナ寄付県が伝達

万戸を寄付した。石田部長は「コロナ対策として有意義に使いたい」と話した。鈴木エリア長は「今後も有事の際には貢献できるような活動を続けたい」と言葉に力を込めた。

献血車

▽浜松市中区 午前8時45分~11時45分、午後1時4時、遠鉄百貨店本館東側

桜だより

(28日、県さくらの会発表)

Table listing various cherry blossom viewing spots across the prefecture, including locations like 下田、田原、磐田、浜松, and their respective bloom status.

※新型コロナウイルス感染症対策を徹底してください。随時掲載します。

Advertisement for Team Buddy, featuring photos of students and text about disaster prevention and community support. Includes the title '高校生がオリジナルの防災' and mentions '静岡県立駿河総合高等学校'.